

平成30年度 学校経営方針

1 学校の教育目標

やさしく、かしこく、たくましく生きる児童の育成

学校像

- ・明るい学校
- ・美しい学校
- ・楽しい学校

児童像

- ・やさしい子
- ・かしこい子
- ・たくましい子

教師像

- ・子どもの心に寄り添う教師
- ・絶えず向上に努める教師
- ・責任をもち信頼される教師

保護者像

- ・親子の会話を大切にする保護者
- ・温かさや厳しさのある保護者
- ・子どもと共に成長する保護者

2 学校経営の基本方針

【基本理念】

『い・の・ち』で輝く「やかたの子」

- ・い・いじめゼロ！（自他への思いやり）
- ・の・のぼそう！（進んで学ぶ力と体力）
- ・ち・チャレンジ！（向上心と粘り強さ）

～ 一人一人の児童を認め、誉め、よりよく生きる力を最大限に伸ばす ～

【経営方針】

- 「認める・誉める」指導を基盤に、自尊感情を高め、自信をもって主体的によりよく生きる力を伸ばす教育活動を展開する。
- 学校・家庭・地域社会の連携を密にし、安心・安全で、「地域と共に歩む学校」づくりに努める。
- 「チーム押方」として協働意識をもち、一丸となって学校力の向上に努める教職員集団を目指す。

3 学校経営ビジョン

思いやりの心にあふれ、主体的に学び、自信をもってよりよく生きようとする心身共にたくましい児童を育成する。

4 重点指導事項及び具現化のための方策

☆ 家庭や地域と子育て目標を共有し、学校と家庭・地域が一体となった教育活動を創造する。

(1) 基礎学力の定着と主体的に学ぶ力の育成

- 児童全員が「分かる・できる」授業、意欲をもって主体的に学ぶ授業づくりを目指した教師の日々の授業改善と授業研究会を中心とした職員研修の充実
- 家庭学習の習慣化、及び読書活動の充実と「家読」の推進

(2) 自尊感情の高揚と思いやりの心の育成

- 自尊感情を高め、自信をもつと共に、自他のよさや違いを認める心の育成
- 心のこもったあいさつと相手を思いやる言葉使いや行動の定着、及びいじめの根絶
- 思いやりの心を育む教育活動（道徳教育・人権教育、ボランティア活動等）の充実

(3) 体力と健康生活習慣実践力の向上

- 体力向上プランに基づく計画的・継続的な取組と体力づくり運動の充実
- 自己の健康生活に目を向け実践する能力の育成
- 「1.3Km ウォーク」運動の推進

(4) 地域と共に歩む信頼される学校づくり

- 積極的に地域とつながり、地域のよさに触れ、地域を誇りに思う教育活動の充実
- 家庭や地域への積極的な情報提供と学校評価を有効活用した学校改善の推進
- 教育に携わる者としての高い倫理観・使命感の維持と協働して取り組む教職員集団づくり

『全ては子どもたちの将来のために』